


あなたにとって「すいた」とは？




理事長 田中敏之
空気のようにいつも意識しなくてもそこにあるもの。だからこそ、大切にしたいと思える場所。



直前理事長兼監事 小谷秀成
自分にとっての誇りであり、他には代え難い魅力のあるまち



監事 権野 結
ここで生まれ育った自分にとっては唯一無二な、古くとも新しいまち




副理事長 後藤恭平
自分は吹田で育ったと胸を張って言える誇れる最愛のまち。




副理事長 小山博司
今の私を育ててもらった場所だと思います。吹田で生まれ育ったことに誇りを持って生きていきます。




副理事長 西川智史
人は城、人は石垣、人は堀。多くの人が住む、可能性豊かなまち、吹田！



副理事長 中村昭一
故郷（ふるさと）。生まれも育ちも吹田なので、子供たちにも誇れる「故郷」吹田にしたい。




専務理事 櫻田浩太
私も会社もこのまちに育ててもらった。今後もまちの為に尽くしていきたい



財務理事 曾我部 晋太
育ててくれたまち。そして、これからは恩返ししなければならぬまち。




事務局長 藤本英明
自分を育ててくれる。自分にとってかけがいのないまち。



周年事業委員会委員長 清水良寛
自然や公園が多く、人と人との繋がりもあって、子どもが明るく元気に育っていく、素晴らしいまち



例会運営委員会委員長 小川利幸
ニュータウン、大学、鉄道、物流、そして実は起業家の多いまち。



広報渉外委員会委員長 谷口陽子
人・自然・ビジネスが共存する、私にとって憧れの土地であり、第二の故郷です。



総務委員会委員長 亀井義明
産まれ育った街。そしてずっと家族と居たい、かけがえのない街、吹田。



会員交流委員会委員長 演野 夕希子
大切な仲間が居る、私の夢を叶える JC がある、大好きなまち、吹田。



会員拡大委員会委員長 竹若雅男
心の拠り所であり、心底誇れるまち。



周年式典委員会委員長 平井雅俊
ここが一番すてきな街だ！って知らせてくれる魅力が、地域にいっぱい備わっている場所。

未来を創る

吹田青年会議所が、地域と共に目指すもの…
〜2014年から2019年のビジョン〜

1
◆人材を活かしたまちづくり
すいたに関わるひと一人ひとりの郷土意識をはぐくみ、責任感・使命感をもたらすことにより、市民自らが新たなすいたを創造する。

2
◆組織を活かしたまちづくり
行政・企業・各種団体・大学をはじめとする諸団体とのつながりを強化し、つながりが生み出す新たなすいたを創造する。

3
◆地域を活かしたまちづくり
過去から脈々と受け継がれてきた文化・歴史・経済・政治などを再認識し、時代を捉えた新しいすいたを創造する。


50周年に向けた中長期ビジョン
かたち
想いを現実に
社会のニーズを感じ、シナジー効果を生む運動に取り組み、わがまちに新たな価値を創造する。

45周年に向けた中長期ビジョン
2014 The Sustainable City その先へ
持続可能なまち、その先に生まれてくる変化を、あらゆるつながりではなくむ吹田へ

世代の違う人が、つながる
世代間交流事業の実施



青年とまちが、つながる
会員拡大の実施



CSRとまちづくりが、つながる
LOOP経済システムの実施



人と自然が、つながる
環境事業の実施



イデオロギーの違う人が、つながる
選挙公開討論会の実施



異国の人が、つながる
国際事業の実施



50周年に向けて、私たちはこんなビジョンを掲げます！
このビジョンを元に、吹田のまちづくりに貢献したいと考えます。

吹田青年会議所の運営メンバーに、あなたにとって「すいた」とは？という事を聞いてみました。
縁あってこの記念誌を手に取り、ここまで読んで頂いたあなたに最後にお聞きします。
あなたにとって「すいた」とはどんなまちですか？
こうなってほしいと願う姿をしていますか？
この記念誌が、少しでもわがまちについて考えてみるきっかけになると幸いです。
きっと全てのまちづくりは、そこから始まるはずですから。吹田青年会議所は今も昔もずっと考え続けています。そして、これからも…。

あなたにとって「すいた」とは？

